

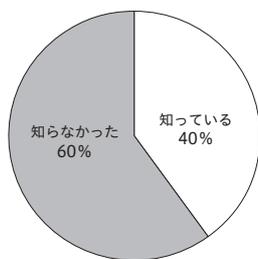
## 「UDFの日」キャンペーンのアンケート 結果（応募時点）

前号では「UDFの日」を記念した活動をご紹介しましたが、本会ホームページ上で行ったUDFプレゼントキャンペーンでは、応募条件としてUDFに関するアンケートに回答いただきました。今回はこの集計結果をレポートします。

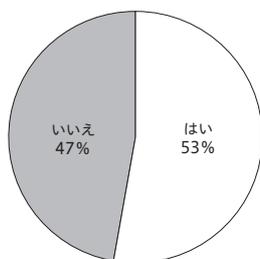
今回のキャンペーンでは、9,296名より応募がありました。一方、アンケート回答数は9,329名と33名の差がありましたが、これらの方々は、アンケートへご回答いただいたものの、何らかの理由で最終的にプレゼントの応募から離脱されたこととなります。残念ながら理由は不明です。

まず、応募者の年齢層をみると、30代40%（前回39%）、40代25%（同25%）、50代15%（同14%）、20代13%（同15%）の順でした。また、この応募者年齢層の分布はほぼ前回と同様の結果でした。キャンペーンの趣旨としては、あらゆる年代に向けてお知らせしていくといたしましたが、他にも60代（5%）や70代以上（2%）、10代（1%）の方々にも応募いただいております。幅広い年代の方々に関心を持っていただけたと考えています。

次に、UDFの認知度についてですが、これは「知っている」40%（前回34%）、「知らなかった」60%（同66%）の結果でした。UDFをご存じの方が前回よりも6%増加しましたが、UDFをご存じの方々に積極的にご応募いただけたようです。また、「介護者の有無」を問う設問では半数以上の53%（前回47%）が「介護者がいる」と答えており、本キャンペーンへ能動的にご参加いただいた方の環境からUDFに対する認知度はやはり高いと考



UDFの認知度



介護者の有無

えてよさそうです。

「今後のUDF利用」については、ぜひ利用したい26%（前回23%）、機会があれば利用したい62%（同68%）と、計9割近い方々に好意的な回答をいただきました。

最後に本キャンペーンの認知機会についてみると、SNS広告（Facebook, Instagram）26%（前回29%）、本会ホームページ18%（同14%）、知人からの紹介15%（同20%）、懸賞サイト14%（同20%）の結果でした。本会ホームページをご覧の方からの応募が増えました。また、本会公式LINE、東武線ドア横ポスター、都営新宿線ヘルプマークタイアップ広告、都バスラッピング広告をご覧の方々からもご応募いただきました（順に7%、4%、4%、2%）。

このように、今回の本キャンペーンでは、前回同様に介護が身近にあるの方々を中心にUDFを知っていただく機会を創ることができたと思っております。

### 【UDF商品登録状況（2,222品目・8月末現在）】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とろみ調整	拡張	合計
乾燥食品	0	14	8	7	77	4	110
冷凍食品	332	270	782	30	0	0	1,414
常温食品	251	54	234	157	2	0	698
合計	583	338	1,024	194	79	4	2,222

### 【会員の異動（8月）】

計94社（8月末現在）。

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2

翔和神田ビル3階

TEL 03-5256-4804

FAX 03-5256-4805

<https://www.udf.jp/>